

平成30年度

リスクマネジャー養成研修会 開催要綱

目的

知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメントは、利用者の安心、安全をはじめとするサービスの質の向上と安定した事業運営を推進していく上で、必要不可欠なものとなっています。

知的障害施設・事業所を取り巻くリスクは、利用者へのサービス提供に係るリスクをはじめ、経営・財務に関するリスク、自然災害の発生に関するリスク、また、リスクマネジメントを推進していくために重要な要素の一つとなる職場の雰囲気づくりなど多岐にわたることから、組織的なマネジメント体制を構築し、継続的に取り組むことが重要となります。

本研修会は、各施設・事業所においてリスクマネジメントに関する知識を有し、中核的な役割を果たすことのできるリスクマネジャーを養成し、リスクマネジメント体制を推進・強化していくことを目的としています。

この機会にぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

企画

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 危機管理委員会
MS&ADインターリスク総研株式会社

開催日

平成30年12月5日(水)～12月7日(金)

会場

TOC有明コンベンションホール WEST ゴールド20

受講対象

知的障害施設・事業所において管理監督的な立場にある方等

定員

160名(先着順/締め切り日以前であっても定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費

会員：34,000円 一般：40,000円(※テキスト代含む)

申込締切

平成30年10月12日(金)

本養成研修の修了

優遇

本会で実施する
『障害者施設総合補償制度』の
基本補償の年間保険料が
最大 **20%割引** となります。

詳細は
中面をご覧ください。

研修カリキュラム

第1日目

時間	項目	概要	講師
13:00~13:20 20分	【ガイダンス】 リスクマネジャー養成研修制度について	日本知的障害者福祉協会リスクマネジャー養成研修制度の概要など。	危機管理委員会 委員長 萩原勝己
13:20~14:40 80分	【講義】 リスクマネジメント総論、知的障害施設・事業所のリスクマネジメント全体像、リスクマネジャーの役割	一般論としてのリスクマネジメントの概念、基本的な考え方や必要性について理解する。知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメントの取組みの全体像と要点、リスクマネジャーの役割などを理解する。	MSSADインターリスク総研(株) 上席コンサルタント 松岡伸輔
14:50~17:00 130分	【講義／演習】 リスクマネジメントの現状と課題	事前アンケートによって得られた知的障害施設・事業所が抱える課題について解決に向けたグループ協議を行い、リスクマネジャーとしての意識を高める。	危機管理委員会 副委員長 油谷佳典

第2日目

時間	項目	概要	講師
9:00~9:45 45分	【講義】 リスク要因分析と対策立案	事故あるいはヒヤリハット報告書の書き方、要因分析の手法、対策立案などについて事例を踏まえて解説する。	MSSADインターリスク総研(株) 主任コンサルタント 岡田拓巳
9:50~11:00 70分	【演習】 リスク要因分析と対策立案	代表的な事件事例をもとに実際に要因分析・対策立案をグループで実施し、考え方や手法を取得する。	
11:10~12:40 90分	【講義／演習】 コンプライアンスと事故発生時の法的責任	コンプライアンスの重要性と事故発生時に施設・事業所が負う法的責任を学ぶ。裁判事例をもとに学習し、実践のためのヒントを得る。	危機管理委員会 専門委員 西田和弘 (岡山大学法科大学院教授)
13:40~15:00 80分	【講義／事例報告】 人権擁護・虐待防止	知的障害施設・事業所に求められる人権擁護と虐待防止の考え方について理解する。	危機管理委員会 専門委員 西田和弘 (岡山大学法科大学院教授) 委員 菊地月香
15:10~17:00 110分	【講義／演習】 危険予知訓練(KYT)	危険予知訓練の考え方と実施方法を講義・演習を通じて習得する。	MSSADインターリスク総研(株) テクニカルアドバイザー 志賀洋祐

第3日目

時間	項目	概要	講師
9:00~10:10 70分	【講義／演習】 苦情対応	苦情対応の要点と顧客満足の考え方を理解するとともに、ロールプレイング形式で苦情対応のあり方を学ぶ。	MSSADインターリスク総研(株) 上席コンサルタント 松岡伸輔 主任コンサルタント 岡田拓巳 テクニカルアドバイザー 志賀洋祐
10:20~11:50 90分	【講義】 リスクマネジメントのための職場の雰囲気づくり	リスクマネジメントを推進していくために重要となる、安全文化や学ぶ文化といった職場の雰囲気づくりの考え方について学ぶ。	MSSADインターリスク総研(株) 主任コンサルタント 岡田拓巳
11:50~12:00 10分	【講義】 統括	研修カリキュラムを終えて、研修の統括をするとともに今後リスクマネジャーとして業務にあたる上での心構えについて理解する。	危機管理委員会 委員長 萩原勝己
12:10~12:50 40分	修了テスト	講義の内容およびテキストの内容から出題。	

●お申込みから修了まで～養成研修の流れ～



※参加費等の入金確認後、研修会で使用するテキストを事前にお届けします。(10月下旬から11月上旬に順次発送します。)

※研修会当日は、必ずお送りしたテキストをご持参ください。

※お申込み手続きの詳細は、裏面をご参照ください。

養成研修の修了による優遇

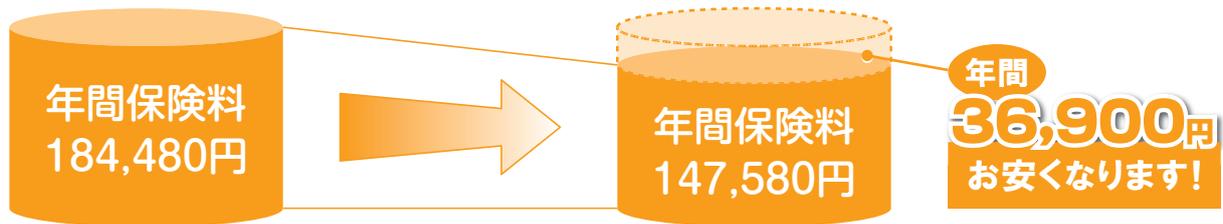
『障害者施設総合補償制度』の保険料が最大20%割引となります。

リスクマネジャーを配置する施設・事業所については、リスクマネジメント体制の推進・強化が図られることから、本会が実施する『障害者施設総合補償制度』の基本補償の年間保険料が最大20%割引*となる優遇が受けられます。

原則として優遇される期間は本養成研修修了後の翌年度から4年間で、それ以降については本会が実施する研修を再受講することによって引き続き優遇の対象となります。(※ただし、施設・事業所内における賠償事故の発生頻度や状況等によっては、上記割引が適用されないこともございますので、予めご了承ください。)

*1施設・事業所に、1人のリスクマネジャーがいる場合は、20%割引の適用対象となります。

保険料優遇の一例 ●生活介護事業所(通所型:定員50名)が平成30年度『障害者施設総合補償制度』の基本補償プラン(2型)に加入する場合



公益財団法人日本知的障害者福祉協会 障害者施設総合補償制度とは

日本知的障害者福祉協会では、平成15年より会員・準会員専用プランとして『知的障害施設総合賠償保険』を創設し補償を行ってまいりましたが、時代とともに多様化するリスクへ対応可能な魅力ある制度とすることをめざして、補償内容ならびに保険料の見直しを行い、平成27年4月に『障害者施設総合補償制度』へと改定いたしました。障害者施設・事業所のリスクマネジメントの一環として、施設・事業所が抱える様々な賠償リスクに対応するための幅広い補償をそろえています。主な特徴は以下のとおりです。

Point 1 スケールメリットを活かした、割安な保険料!

日本知的障害者福祉協会が団体契約者となることで一般よりも割安な保険料体系を実現しました。

Point 2 会員専用プランならではのワイドな補償!

賠償責任保険(業務遂行上の事故や施設・事業所の所有、使用、管理に起因する損害賠償責任)に重点を置いた基本補償では、施設・事業所が被る法律上の損害賠償責任を補償するほか、損害賠償責任が発生しない場合にも慣習として支払った見舞金を補償します。さらに、情報漏えいに関するリスクや役員・管理職員の業務上のリスクにも対応する各種のオプションを組み合わせることで、障害者施設・事業所を取り巻く様々な賠償リスクを総合的にカバーできる日本知的障害者福祉協会会員専用プランです。

本補償制度の補償内容等の詳細については、協会ホームページ内の「互助会・保険」ページをご覧ください。
互助会・保険 <http://www.aigo.or.jp/menu05/>

●交通のご案内

研修会場	所在地・交通	
TOC 有明 コンベンションホール (WEST ゴールドホール)	東京都江東区有明3-5-7 TEL:03-3494-2177 (りんかい線「国際展示場」より徒歩約3分) (ゆりかもめ「国際展示場正門駅」[有明駅])より徒歩約4分	
会場までの経路	りんかい線(最寄駅:国際展示場) ※会場まで徒歩3分	・大崎(JR)→13分→国際展示場 ・新木場(JR・東京メトロ)→国際展示場
	ゆりかもめ(最寄駅:国際展示場正門) ※会場まで徒歩4分	・新橋(JR、東京メトロ、都営地下鉄)→22分→国際展示場正門 ・豊洲(東京メトロ)→8分→国際展示場正門
	空港リムジンバス(東京ビッグサイト)	・羽田空港←約25分[大人620円]→東京ビッグサイト(下車徒歩5分) ※道路事情による
	羽田空港(モノレール)→りんかい線	・モノレール・天王洲アイル(徒歩5分)→りんかい線・天王洲アイル→5分→国際展示場

●宿泊のご案内

- (1) 宿泊設定日 前泊:12月4日(火)・当日泊:12月5日(水)・12月6日(木)
(2) 宿泊利用ホテル・宿泊料金(料金はお一人様一泊朝食付き消費税・サービス料を含む)

宿泊ホテル名	アクセス	部屋タイプ	宿泊料金
ホテルサンルート有明	会場向いのホテルです。	シングル(1名1室)	12,500円

- *名鉄観光サービス株式会社が企画実施する国内募集型企画旅行となります。最少催行人員1名。添乗員は同行いたしません。
*部屋数に限りがある為ご希望にそえない場合もございます。先着順になります。
*禁煙・喫煙部屋の有無はご希望にそえない場合もございます。ご了承ください。

●参加・宿泊取消のご案内

- (1) 参加取消(キャンセル)について…参加費は原則としてお返しできません。
(2) 宿泊取消について…宿泊日基準(取消の場合は下記料率にて取消料を承ります。ご確認の上お申込みください。)

14日前～8日前迄	7日前～2日前迄	前日	当日	無連絡不泊、研修開始後
20%	30%	40%	50%	100%

●お申込みの方法及びお問い合わせについて

- 別紙申込書に必要事項をご記入の上、**FAXにて**名鉄観光サービスMICEセンター宛にお申込みください。
- 参加のみの方も申込書をご記入の上、名鉄観光サービスMICEセンター宛に**FAXにて**お申込みください。
なお、原紙は控えとして必ずお取り置きくださいますようお願いいたします。
- 申込締切日 **平成30年10月12日(金) 必着**
- お申込みいただいた方には、参加券・宿泊案内書及び振込のご案内をお送り致します。
- 参加費用・宿泊費用等は、振込のご案内が到着した後ご送金ください。
- お振込手数料はお客様のご負担にてお願い申し上げます。
- 振込票のお客様控えを領収証とさせていただきますのでご了承ください。
- お申込締切り日前でも、定員になり次第参加締切りとなります。ご了承ください。

旅行条件(募集型企画旅行契約)

本研修会にてご案内する宿泊プランは名鉄観光サービス株式会社(以下当社といいます)が企画実施する旅行であり、宿泊をお申込みされる方は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。契約の内容・条件およびその他詳細につきましては、当社店頭または名鉄観光ホームページ「http://www.mwt.co.jp/info/joken_jpn.pdf」にてご確認のうえお申込みください。旅行条件、旅行代金は平成30年9月1日現在を基準としております。

●お問い合わせ先

研修の内容等に関すること

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会事務局 (担当/古屋(誠)・水内)

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階 TEL:03-3438-0466 FAX:03-3431-1803

お申込み・お問い合わせ先(旅行企画・実施)

名鉄観光サービス株式会社 ^{マイス}MICEセンター (担当/下枝(しもえだ)・柴田)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119 受付時間 平日9:30~17:30(土・日・祝日休業)

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員 ポンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員 総合旅行業務取扱管理者 田中広伸
旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

